

vol.13

2026.6.8発行

たしかわ

～確かな部品と変わらぬ笑顔を～

JIKO AUTO TOOL EXPO 2026

開催レポート

2026年4月、海峡メッセ下関を舞台に、名称を刷新してリスタートを切った「JIKO AUTO TOOL EXPO」。2年ぶりの開催となった今回は、単なる展示会を超えた「感謝祭」として、数々の新しい挑戦が詰め込まれました。悪天候や未知の課題を乗り越え、社員全員の心が一つになった現場の熱量と、会場に溢れた笑顔の軌跡をレポートします！

展示会概要

日時:2026年4月4日(土)・5日(日)

開催場所:海峡メッセ下関

来場人数:553名

取締役営業部長

Y.Yさん

開催の目的と狙い

感謝祭としての新たな一歩

今回の展示会は、従来の「岩国自興展示会」から「JIKO AUTO TOOL EXPO」へと名称を改め、心機一転して開催しました。2年ぶりの開催となった今回は、商品の魅力をお伝えすることはもちろんですが、それ以上にお客様への「感謝祭」として、**日頃の感謝の気持ちをまっすぐにお伝えしたいという強い思い**がありました。初めての試みで、ゲストにもものまね芸人のたむたむさん、ハリウリサさん、沙羅さんを招くなど、来場されたお客様に心から楽しんでいただけるイベントづくりを目指しました。



当日の感想と発見

インカムが繋いだ全社の絆

会場をこれまでの岩国市から下関市へと移したことで、運営面でも新しい発見がありました。特に効果を実感したのは、**全社員でのインカム活用**です。私は主に裏方としてタレントさんの対応にあたっていたため、現場を直接見る時間は限られていましたが、インカムからはスタッフ同士の細やかな気配りやアテンドの報告が絶えず聞こえてきました。**社員たちが連携し合っている様子を耳で感じることができ、大きな充実感を覚えました。**



印象に残ったエピソード

一体感を生んだ油屋社長の思い

目標として掲げた来場者数1000人に対し、初日は天候の影響もあり苦戦を強いられました。しかし、2日目の朝、社長がメーカー様や社員の前で語った熱い思いに、会場の空気が一変。社長の言葉に触れ、全員が**「このイベントを成功させよう」**という一つの意志で動き出した光景には、胸が熱くなったことを覚えています。

皆さんへのメッセージ

全員で創り上げる
次なるステージへ

今回の開催を通じて、運営面での課題や改善点は数多く見つかりました。しかし、お客様やスタッフが見せてくれた笑顔は、間違いなく100点と言えます。何より、スタッフ一人ひとりが会社やお客様を大切に想う気持ちが伝わってきたことが、最大の収穫です。皆さんの熱意を目の当たりにし、「次はみんなでできる」と確信しました。次回、私はあえて一番前には立たないつもりです。全員が主体となって参加し、作り上げていくことで、展示会はもっと面白くなると信じています！

当日までの準備を振り返って

関係者の笑顔のために……

今回最も注力したのは、**出展メーカー様への気配り**です。休日返上で協力してくださる皆様に「参加して良かった」と笑顔で帰っていただけるよう、ブース配置や動線確保には最後まで心を砕きました。一方、苦労したのは初めてのタレント招聘に伴う**ステージ設営**です。寸法制限や専門業者との調整など、これまで経験したことのない未知の課題が次々と発生し、手探りで対応が続きました。このような実務の多くを支えてくれたのが、総務のFさん、Mさんです。お二人の献身的な支えがあったからこそ、数々の苦勞を乗り越えて当日を迎えることができました。



海峡メッセ下関で初開催 JIKO AUTO TOOL EXPO 2026のウラガワ

長年親しんだ本社敷地内を飛び出し、大舞台での開催となった「JIKO AUTO TOOL EXPO 2026」。この一大イベントを裏から支え、準備に奔走したのが、MさんとFさんのお二人です。今回は、知られざる展示会の裏話と当日のリアルな様子を、たっぷりと語っていただきました！

◆ 準備段階での苦労話

初めて尽くしの展示会

今回の展示会は、私にとって「初めて」の連続でした。外部の大きな会場を借りるのも、展示会の運営業務に携わるのも未経験。これまでとは規模もフローも全く異なり、まさに手探りのスタートでした。運営チームはY部長をリーダーに、私とFさんの3名体制。会場の手続きに始まり、お弁当の手配、備品や記念品の準備など、あらゆる業務の取りまとめに奔走しました。リモート会議でタスクを洗い出し、確認事項の山を一つずつ進めていきました。必要な業務は多岐にわたり、「**本当に間に合うのか**」と、常に緊張感を持って準備を進めていたことを覚えています。

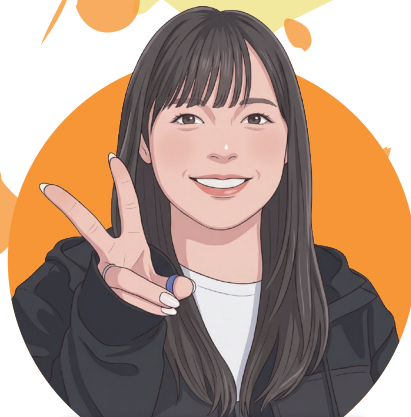
◆ 展示会での学びと発見

現場で磨かれた即応力

展示会と一口に言っても、開催に向けて様々な公的な手続きが必要だと学びました。例えば、ブースで火気を使うなら消防へ、水道を使うならまた別の申請をしなければいけません。出展業者様のご要望から、一つひとつ許可を取っていくことも、展示会ならではの業務でした。そしていよいよ本番。初日の受付は、不慣れなQRコードでの入場システムに苦戦し、お客様をお待たせする場面も多々ありました。しかし運営の傍ら受付チームで話し合い、オペレーションを改善。結果、2日目は見違えるほどスムーズにご案内できるようになり、**即座に改善する対応力とチームワーク**が鍛えられました。

◆ 今後の意気込み

今回はこの知見を活かし、より早い段階から手際良く準備を進めたいと考えています。一方で、初日221名、2日目は332名と多数ご来場いただいたにもかかわらず、対応が行き届かないという反省点もあります。現場のリアルな声を拾い上げ、次への改善につなげたいと思います。目標は、多くのお客様に「これがあるなら行ってみたい!」と思っただけ、魅力あふれる展示会にすること。工夫できる余地はまだありますし、来年はさらにパワーアップした「JIKO AUTO TOOL EXPO」をお届けできたらと思います！



本社 主任

M.M.さん

◆ 印象的な出来事

オリジナルキャラクターが大人気！

会期中に配布するノベルティと、スタッフ用オリジナル法被(はっぴ)の制作も担当しました。ノベルティは、工具がモチーフの新キャラクターをデザインした、トートバッグとドリップコーヒーです。また、キャラをあしらった法被がお客様の興味を引き、「このキャラは何?」と、会話のきっかけになっていました。さらにイベントを盛り上げるため、ものまね芸人3名を招いたステージもあり、当日はアテンドやインカム連携など、**目の回るような忙しさ**でした。ありがたいことに、整備部門のメンバーが受付チームに加わり、記念品のお渡しなど積極的なヘルプも。**部署の垣根を越えて一丸となり、展示会を作り上げる一体感を得られた経験**でした！

◆ 準備段階での苦労話

初の外部会場とシステムの運用

今回初めて外部会場で開催することになり、すべてが試行錯誤のスタートでした。まずはY部長とともに、会場の雰囲気や場所を確認。それから、受付のレイアウトやお客様の動線について検討を重ねました。特に苦労したのは、**初めて導入したQRコードでの受付システム**。事前登録のお客様にQRコードを発行し、当日はそれを使って入場していただく仕組みです。システム会社の担当者に何度も質問をし、運用の流れを一から理解していきました。

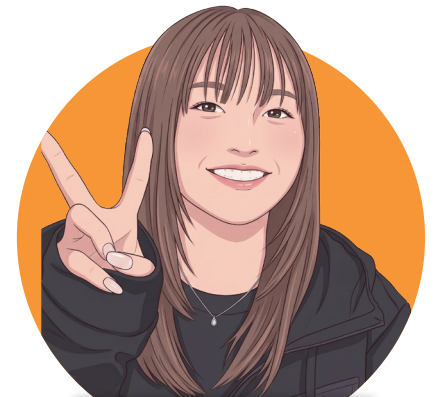
◆ 展示会での学びと発見

実践で見えてくる改善点

今回の目標来場者数は1000名。これまでよりもかなり大規模で、**事前の想定通りに進まない場面も多々ありました**。事前登録なしで来場された方への対応や、QRコードの使い方の説明に追われ、受付がとても慌ただしい状況になってしまったのです。また、代表者の方には事前にQRコードを印刷してご持参いただくよう案内していましたが、同行者様分のQRコードは事前にこちらで作成・印刷し、当日は受付で該当のものを探してお渡しする運用としていました。しかし、管理していたQRコードの数が多く、受付で該当のQRコードを探すのに時間がかかる場面がありました。その後、システムで検索してその場で印刷の方がスムーズだと気づき、途中から運用を変更しました。**実際にやってみないとわからない改善点が多くある**と学びました。

◆ 今後の意気込み

今回の経験を通して、展示会当日の対応だけでなく、事前準備や受付体制の構築の重要性についても学ぶことができました。また、当日は社員の皆さんの協力もあり、多くの場面で支えていただきながら対応することができました。この経験を活かし、次回は受付方法の見直しをはじめ、事前準備から当日の運営まで一つひとつの流れを見直し、より良い展示会づくりにつなげていきたいです。2027年も社員一丸となって力を合わせ、今回以上に良い展示会にしていきたいと思います！



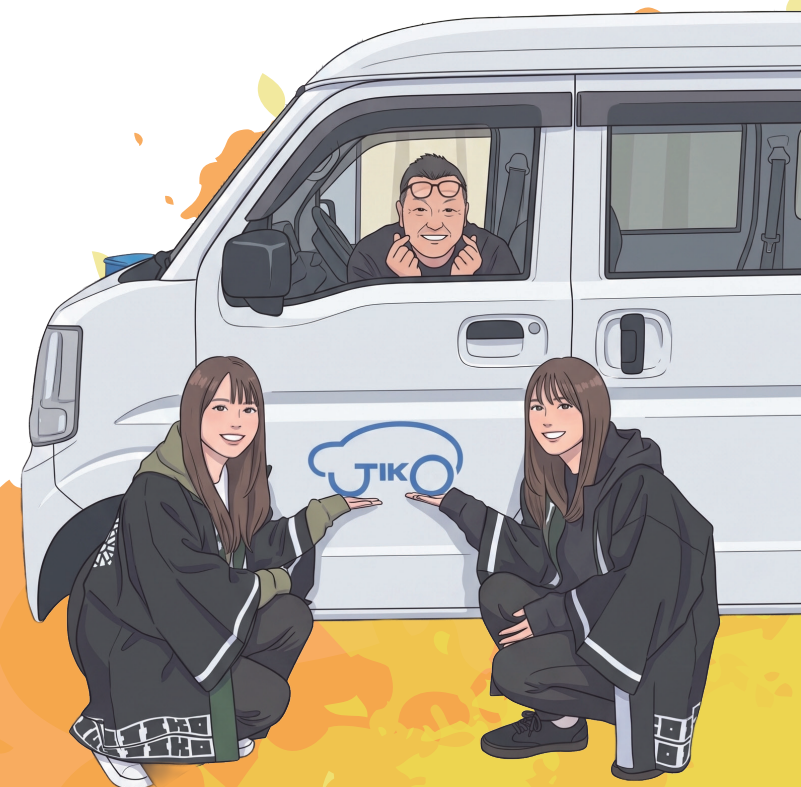
本社 主任

N.F.さん

◆ 印象的な出来事

全員で乗り越えた達成感とデザインの経験

本番の2日間は、受付業務だけでなく、開場前の準備や映像担当の方とのやり取りも含め、とても忙しく過ごしました。今回、**従業員全員が一致団結して協力しながらやり遂げられたことは、大きな収穫**だと思います。あれこれと大変でしたが、私自身はイベントが好きのため、楽しんで取り組みました。絵を描くのが得意な姉の協力を得ながら、トートバッグや法被、チラシをデザイン。納期に追われながらも、**自分好みのデザインが形になる楽しい経験**もできました。





ゼロから作る感動の舞台裏



ゆめたんに負けじと、永遠に輝く、営業部のセンター

ついに完成、初めてのオリジナル法被

ゆめたんと笑顔で！最高のチームワーク！

ガラポンに込める、辰巳屋興業の意気込み



裏方さんも主役！最高の笑顔でお出迎え



交換する前にはまずコレ！ナオルコも推す BG ケミカルで、愛車がもっと若返る！



養生に宿る部長のプロ魂

この熱気、もはや暖房代わり



朝礼の様子、緊張感が走ります



現場を支える新星！ミルウォーキー



裏方さんも主役！最高の笑顔でお出迎え



工場 Tさん

その先に見えるのはなんやった？パート2



防府営業所 Fさん

いつでも真剣 いつもみんなありがとう



本社 Oさん

その先に見えるのはなんやった？



周南営業所 Iさん

裏方さんも主役！見えない場所で誰よりも熱く



たむたむさん、ハリウリサさん、沙羅さん、盛り上げてくれてありがとう！



奮闘中



玖珂営業所 H主任

クロージング狙っとな？



本社 Oさん



受付方法も新たな挑戦！成功も失敗も次に活かそう (^ ^)



緊張感は走っていないらしい (* ^ ^ *)